

11
資力の豊乏及び友愛会が近來頻りに争議を惹起せしむルヲ
不得策トナシ殊に会社に向大々月召現在職工ノ解雇ヲ行ハ
サルヲ保障スルニ於テハ要求書提出ハ當分之中止スベシトノ
意思嚮テ有シ廿八日夜十一時頃敷津工場所長ヲ自宅ニ訪問
シ右意思嚮ヲ通シタルモ時既に職工代表者ハ件ノ要求書ヲ
提出シ引取り約一時否ヲ経過セル後ニシテ時機ヲ失シタルハ同
人リ之ヲ断念シ其後本件ニ介入スルヲ避ケ居レリ而シテ會社ハ
今回ノ要求ニ対シ定例議ヲ遂ケ高安協同会ヲ意見スルハ六月
一日午會七時ヨリ大坂市西區新山茨屋町本工場事務所樓上
ニ職工側 御代表者 杉村 勇 牛田 保外 四名ヲ招致シ會社側ヨリ
所長 永田三四郎 及 顧問 前野 其方 職事 之會々談セリ第
上先ツ職工側ヨリ要求事項提出事由ヲ各項目巨リ逐次説
明シ次ニ會社側ニ於テ其各項目ノ現状及要求書各項目ノ説明

ヲ加ヘ本要求ハ大体ニ於テ之ヲ承認ノ意思嚮ヲ懷シタルモ
ホ一項(團體交渉権ノ確認)及ホ一項(解雇手續金額ノ件)
ニ於テ行詰リ此召會社リ職工側ノ社理ヲ探シント日助ノタル
カ職工側ハホ一項リ内容漠然タルモノナルヲ以テ一應之ヲ承認
セザリシトシテ主張シ又會社ハホ一項要求ヲ過大ナリトシテ
之ヲ金額ノ明示ヲ避ケ結局此ノ二項ハ何等決定スルニ至
ラスサレド表面極メテ円滑ニ談笑シ 隔日十午會談ヲ交ハ
二日午前三時ニ至リ散會セリ

職工側ヨリ平日平常通り出勤シタルカ朝未「カシメ」穴明部
ノ職工約百五十名ハ急書状態ニ陥リ續イテ二日午ヨリ殆んど
全工部ノ急書状態ニテ圓整ニテ候テリ然ルニ會社ハ二日午頃
ヨリ職工側実行ハ女員十八名ト其事務所ノ會見シテ
該圓整ヲ其ノ要求事項ノ大部分ヲ承認セルモ其主